

3回戦

11年秋季リーグ
第1週・9月6日
1勝2敗

王者の壁高く… 勝ち点奪取ならず

東洋大11-1駒大

エース、精彩欠き6失点



2回、追撃の適時打を放った江越【右】と3 3/2を投げ、6失点と精彩を欠いた白崎勇【左】



東洋大	2 4 1	1 0 0	1 2 0	1 1
駒大	0 1 0	0 0 0	0 0 0	1

勝ち点をかけて挑んだ3戦目。先発・木村大希(管1)が2/3回で早々と降板すると、代わった白崎勇(管4)も悪い流れを止められなかった。結果は二桁失点の完敗。この秋優勝を狙う駒大だが、春に引き続き王者・東洋大に2度、行く手を阻まれる形となった。

この日の先発マウンドには1年生左腕・木村の姿があった。「昨日と同じ展開を狙った。相手は驚いたと思う」と小椋正博監督。2戦目に続いての先発抜擢だったが、指揮官の期待した試合展開には持ち込めなかった。

初回2死一、二塁、木村は中前安打を浴び先制点を許すと、3つ目のアウトを取れずに降板。後を継いだ白崎勇も乱れに乱れた。「対バッターになっていない」という投球は3回2/3を投げ、被安打6の四死球6。自責が2点ながら、失策絡みで併殺を取りこぼすなど嫌な流れが止まらず、計7点を献上した。唯一の得点は2回、無死二塁の好機に江越大賀(法1)が左前に放った適時二塁打で奪った1点のみ。11の四死球を出した投手陣だったが、打線も好投手・藤岡を打ち崩すことはできなかった。

【駒大】	打安点
④小林	3 1 0
⑧嘉数駿	2 1 0
H8中谷	1 0 0
⑥岡	2 0 0
⑤白崎浩	3 0 0
⑦友滝	3 1 0
⑨江越	4 2 1
②戸柱	3 1 0
PR砂川	0 0 0
DH横嶋	1 0 0
HD奥野	0 0 0
HD柴田	1 0 0
PH福山	1 0 0
③増本	1 0 0
PH下川	1 0 0
3平川	0 0 0
PH柳原	1 0 0

計2751

▽二塁打=友滝、江越

	回	打安責
●木村	2/3	5 2 1
白崎勇	32/3	24 6 2
小倉	22/3	4 1 1
栗林	1/3	4 1 2
高橋一	12/3	7 2 0

写真Ⅱ野木聡介、
服部萌香
文Ⅱ水出綾香

「(前日好救援した井口の投入は)考えていなかった。白崎勇に復活してほしいは叶わなかったが、それでも白崎勇は「もう投げ込むだけ。とりあえず、打たれた真つすぐを」。次のカードに照準を合わせ、淡々と前を向いた。青学大戦、勝敗の行方はエースの復調にかかっている。



2試合連続で先発を任されるも敗戦投手となった木村